

第4章 今後の取組方針



交通安全グッズ（反射材、自転車用ライト）

第4章 今後の取組方針

4-1. 継続的な取組方針

本計画は、5年毎に改定し、その都度、施策の進捗や目標達成状況の確認、課題の抽出を行います。

また、計画の実効性を高めるため、「町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会」を年2回程度開催し、施策の取組状況の確認や、活動の改善・見直し、新たな課題に対する検討を行います。

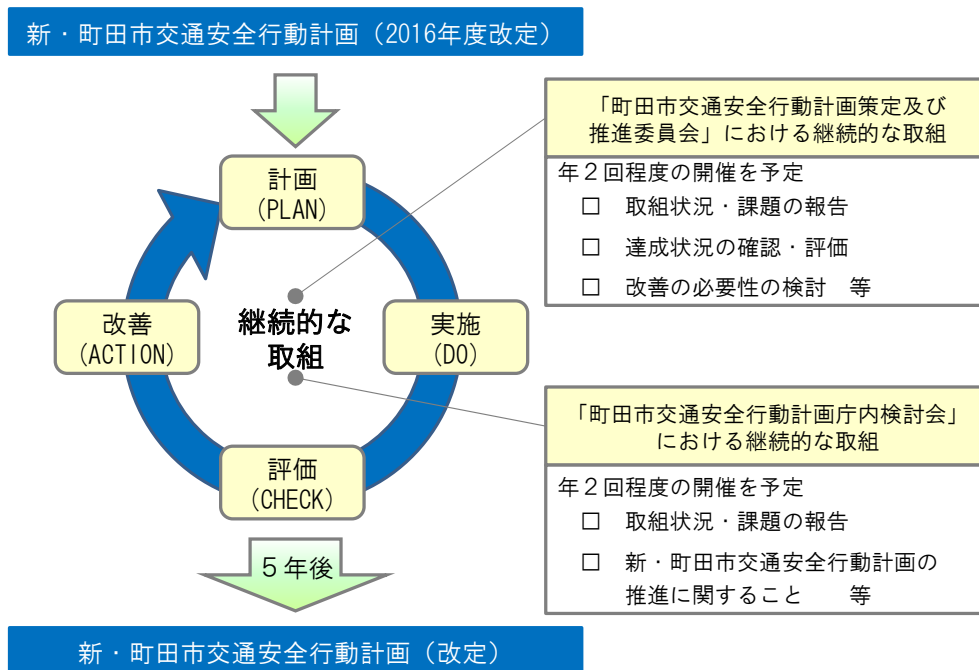


図 4-1-1 町田市交通安全行動計画の継続的取組のイメージ

4-2. 効果的な確認指標

本計画推進の効果を確認するため、目標『交通事故（人身事故）件数の削減』の目安として、2021年の交通事故（人身事故）件数を2016年比10%減（857件）としています。

上記の目標を達成するためには、ソフト施策、ハード施策の推進を両輪として「事故を起こさない人づくり・事故に遭わない人づくり」、「事故が起きない道路交通環境づくり」を進める必要があります。

そこで、目標の目安に加えて、施策や成果の実施状況等に関する確認指標を設定し、特に重点課題に関するものについて定期的に確認します。

なお、市民の意識など数値として表れない指標については、市民意識調査等により把握します。

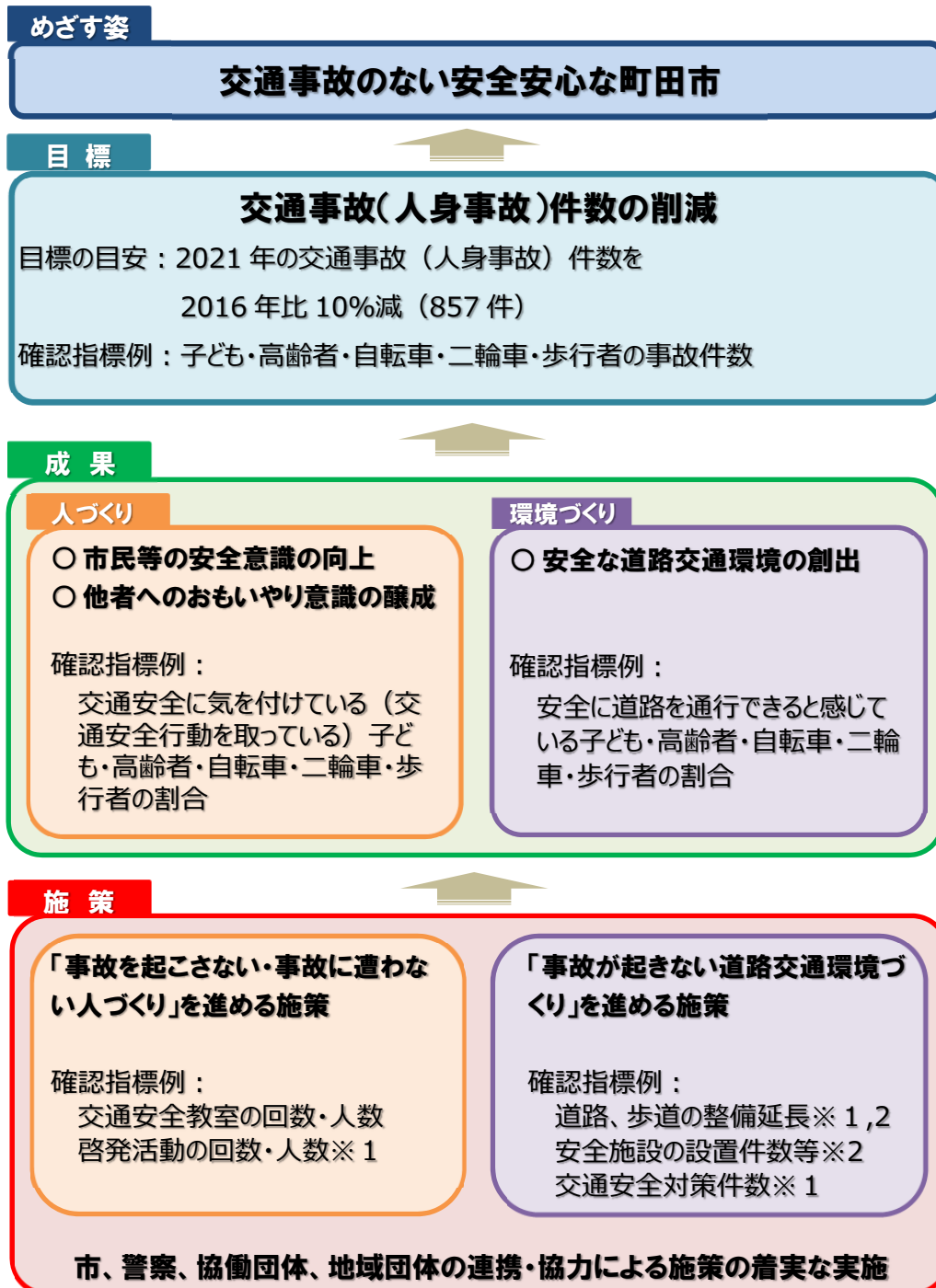


図 4-2-1 目標～施策に対応する確認指標例

※1 「平成27年度(2015年度)課別・事業別行政評価シート」における事業の成果指標に該当する指標

※2 「町田市統計書」に掲載されている統計データ